

令和5年7月 日

日立市公共交通会議会長 山田 稔 殿

申請者 住所又は所在地

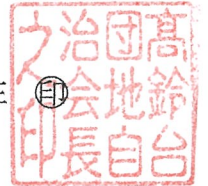
日立市高鈴町5-4-4 （佐藤 方）

団体等の名称

高鈴台団地 公共交通委員会

氏名又は代表者氏名

高鈴台団地自治会 会長 佐藤 晴正



令和5年度日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金交付申請書

令和5年度において、下記のとおり助成していただきたく、日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金交付要項第8条の規定により申請します。

記

- 1 助成事業の名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成事業
- 2 助成金の名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金
- 3 助成金の額 金 75,000 円

- 4 添付書類
 - (1) 事業計画書
 - (2) 収支予算書

事業計画書

	事業名称	日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成事業
	実施場所	日立市高鈴町5丁目
助成事業計画	事業目的	<p>団地路線バスはバス利用者、特に高齢者にとって継続と維持が大変重要になっている。高鈴台団地自治会（令和5年度4月、世帯数308）は令和5年度の自治会定期総会において、前年度と同様に団地高齢化、少子化対応の事業の一つとして団地の交通手段確保のため「バスに乗ろう」の活動を継続することが決まった。</p> <p>当団地バスは、団地自治会、茨城交通（パートナーシップ協定スタート当初は日立電鉄交通サービス）、日立市の三者間のパートナーシップ協定により、団地内を巡回するバス便を設け、2011年11月21日より2012年3月30日まで実証運行、2012年4月から本格運行が実施され、現在まで継続されている。ここ数年、団地内停留所の年度ごとの乗降人数は、退職者の増加により減少しているものの、市役所交通広場～ヒタチエ前を経由する昼間の団地内巡回バスの便は乗降者数を維持している。パートナーシップ協定による乗車促進策の効果が表れていると思われる。</p> <p>毎年、市から公共交通利用促進活動助成金をいただき、利用促進活動を行っている。具体的には主に次の活動をしている。①当団地は13班に分かれている。毎月、班幹事会や、班順に班懇談会において、バスの乗車状況や公共交通の大切さの話題を提供している。②イベントとしてバス乗り方教室を毎年開催している。また、乗車状況報告も広報誌「考える会だより」で行っている。③「公共交通を考える会だより」およびバス～列車ダイヤ連動の時刻表の発行、④パートナーシップ協定や活動方針について三者会議、団地内の連絡会議等を行っている。</p> <p>団地路線バスの継続と利用促進（新しい公共交通の実証事業の宣伝含む）は極めて大切である考え、乗車促進事業を今後も継続する。今年度の目標乗車率は、昨年度と同様2011年度比110%に設定した。</p> <p>本事業の目的は、団地住民の移動手段確保のため、バス利用促進活動を継続し、公共交通の重要さを団地住民に認識してもらい、目標乗車率を達成し、バスの利用促進に取り組むことにある。さらに、地域の方々の外出の機会を確保し、住民の心身の健康維持にも資することを目標にする。</p>
	事業内容	<p>公共交通利用促進のためのキャンペーンの企画と実施</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) バス利用状況等の記事の「公共交通を考える会だより」の発行 (2) JR日立駅列車時刻と団地バス便時刻の連動型時刻表の発行 (3) 子どもたちの手による乗車促進作文/ポスターの作成と広報 (4) 乗車ポイントを含むバス停の環境整備（バス停花壇整備等） (5) のぼり旗作成、幹事会におけるバス乗車促進活動 (6) 土日も含む昼行便のルート変更の効果検証の継続

期待される効果	団地の多くの方へののぼり旗や幹事会/班懇談会による広報、「考える会だより」発行による公共交通（バス）関連情報の周知、さらに、子どもたちにもバスに関心をもってもらい、バスを身近に感じてもらうことにより、バス運行の維持確保の必要性の認識向上と、バスの利用促進ができると期待される。
事業期間	① 4月～3月：幹事会/班懇談会によるバス乗車促進や利用状況報告 ② 4月～3月：バス停（乗車ポイントを含む）整備、のぼり旗整備、バス停花壇整備 ③ 10月～1月：「みんなでバスに乗ろう」の乗車促進作文/ポスターを子どもたちに作成してもらい、それを広報 ④ 12月～3月：バス利用状況やバス関連記事の「公共交通を考える会だより」およびJRダイヤ改正/バス時刻改正時の時刻表の作成と発行
総事業費	76,500 円
特記事項	

補助事業等に要する経費の内訳

区分	内容	単位	数量	単価	金額	適用
				円	円	
	チラシ作成費	部数	500		30,000	A4版の公共交通だより発行
		部数	500		7,000	A3版のバス～JR乗継時刻表
	のぼり旗作成費	枚	4	3,500	14,000	
	チラシ原稿作成用 消耗品費	一式			10,500	インク、コピー用紙
	写真・ポスター用 消耗品費	一式			9,500	画彩、画用紙、インク
	バス停整備費	一式			5,500	バス停および乗車ポイントの時刻表示板、花壇等の整備

備考 この様式は、必要に応じ適宜修正し、又は別に明細書を添えて説明することができる。

収 支 予 算 書

1 収入

（単位 円）

項 目	予 算 額	摘 要（積算根拠等）
公共交通利用促進活動助成金	75,000	
高鈴台団地自治会費	1,500	
合 計	76,500	

2 支出

（単位 円）

項 目	予 算 額	摘 要（積算根拠等）
チラシ作成費	37,000	
のぼり旗作成費	14,000	
チラシ原稿作成用消耗品費	10,500	
写真・ポスター用消耗品費	9,500	
バス停整備費	5,500	
合 計	76,500	

備考（1） この収支予算書は、助成事業に係る予算に限り作成すること。